

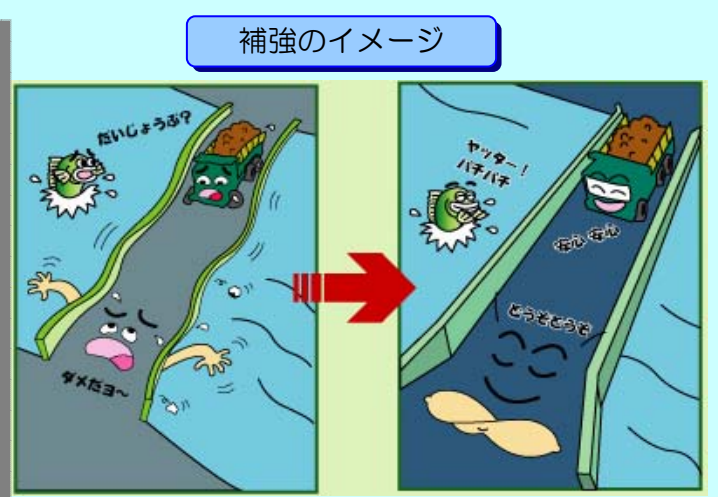


平成23年度 天竜川水系 尾尾余ヶ沢砂防堰堤橋梁補強工事

Yamaura

株式会社 ヤマウラ
 現場代理人 青島 正三
 監理技術者 竹折 雄太

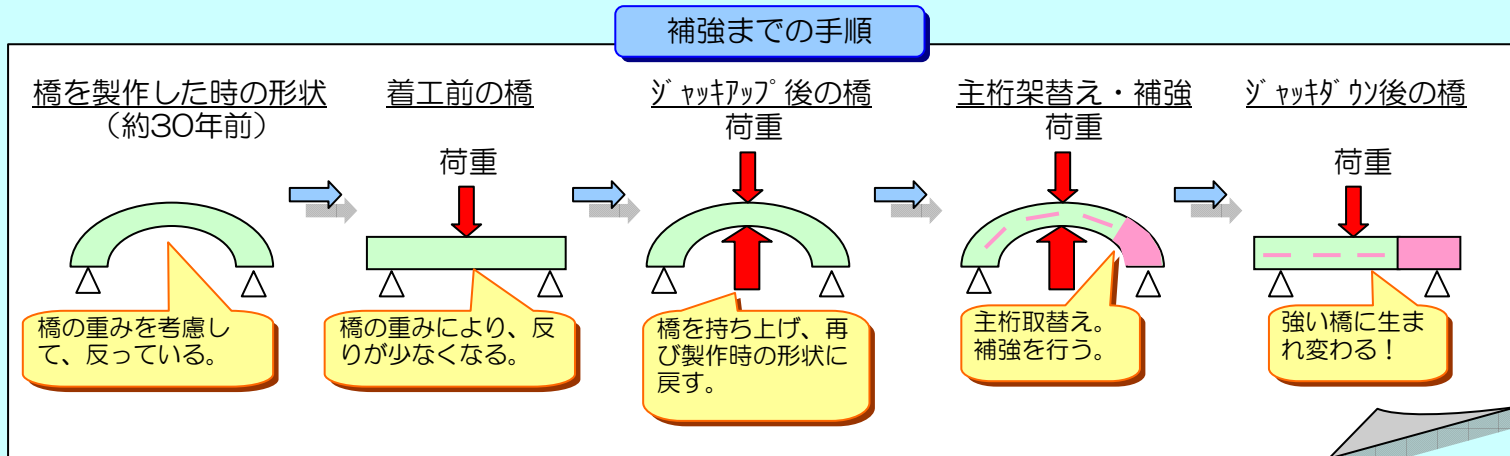
平成22年度より行ってきました、「折立橋」の橋梁補強工事が無事完了しました。ご協力ありがとうございました。折立橋は約30年前に建設され、9tまでの車しか通行出来ない橋でした。今回補強・拡幅を行ったことで、20tの大型車が通行出来るようになりました。



補強工事の内容

橋は製作する際に、自重を考慮して反った状態で作られています。この反りは、橋が完成するときには自重などの荷重により無くなります。今回の補強工事では、大型車が通行出来るように主桁（橋の大黒柱のような部材）を架け替えて拡幅を行います。そこで、製作時の反った状態に橋を一旦持ち上げて（ジャッキアップ）、主桁の架け替え・補強を行います。（下記に概要図を示します）

「バント」と「ジャッキ」を使って橋を持ち上げます。



橋全体で約225tある重量を、8箇所を設置した「バント+ジャッキ」を使って持ち上げます（ジャッキアップ）。



デジタル式反力計、変位計を用いて、橋を傷めないように慎重に持ち上げます。



その後、主桁架け替え→主桁補強→ジャッキダウン→補強材架設→床版・塗装を行って完成です。

